

施工ノウハウを結集

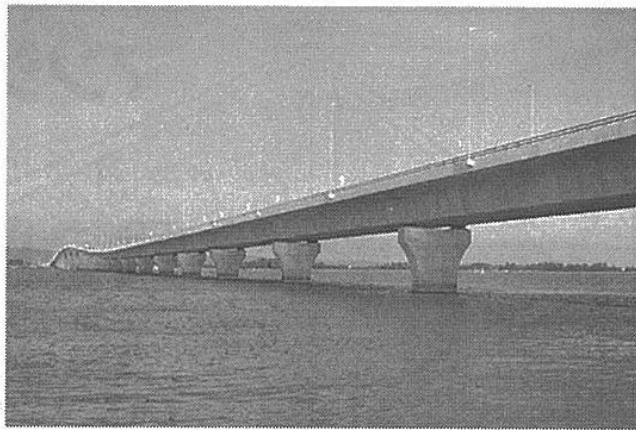
ベトナムで最長の海上橋完成

三井住友建設

三井住友建設は、ベトナム社会主義共和国が取り組むラックフェン国際港建設プロジェクトのうち、総延長約15・6キロのアクセス道路・橋梁の建設工事をベトナムの建設会社2社とのJVで完成させた。完成した橋は、既設の航路を横断する海

上橋梁が延長5・4キロを超え、ベトナムで最長の橋となる。ハイフォン市・ハロン市から首都のハノイ市までの物流インフラ整備で、同国北部の経済成長に貢献する。工事名称は、「ラックフェン国際港建設事業（道路・橋梁）」で、発

注者はベトナム国運輸省第2事業管理局。既設の航路を横断する主橋と、その東西に延びる取付橋と道路を整備した。設計をオリエンタルコンサルタンツグローバル・パデコ・日本工営・日本構造橋梁研究所JVが担当した。施工は三井住友建設



完成した海上橋

・チュオンソン社・シエンコフォー社JV。

「ネガティブフリクション対策鋼管杭」、三井住

同事業では、橋梁の工期短縮に向け、「フレキヤストセグメント工法」を採用したほか、将来の海岸部分埋め立て計画での地盤沈下への対応を考慮した。同事業で友建設が施工したニャツタン橋に続きベトナムで2例目となる「鋼管矢板基礎」の活用など、これまでの施工ノウハウを結集し、完成させた。

ベトナム独立記念日の2日、現地では開通式が開催され、同国のグエン・スアン・フック首相やチュオン・クアン・ギア運輸大臣をはじめ、則久芳行三井住友建設会長ら多くの関係者が出席し、同橋の完成を盛大に祝った。